

# こまがた忘れど

社会福祉法人 昭徳会

基本理念 <sup>しあわせ</sup>  
「幸福」

第39号 令和7年2月発行

基本方針

1. ひとりひとりに、思いやりの心を持って接します



1. ひとりひとりを尊重し、その人に合った支援、援助をします

1. ひとりひとりを大切に、まごころで接します

1. 私たちは、全ての人の幸福を目指し、たゆみなく援助技術の向上に努めます

1. 私たちは、お互いに助け合い、よりよい生活ができるよう努めます



## 新年のあいさつ

施設長 濱田光男

駒方寮で生活する子どもたちの中で、特に小中学生に関しては、学校の授業や宿題のみで基礎学力が定着していくのは難しい場合が多く、個別に学習ワーク等を準備して学習していただく時間を設けています。その際、大学生の学習支援ボランティアさんとマンツーマンで学習していただくこともあります。最近になり、駒方寮としては、初めて複数の児童を複数の学生で集団指導して下さる学習支援ボランティアさんとの活動を始めました。子どもたち個々の学習ペース（学年により30分～60分程度）はあるものの、騒がしくなるかもしれない…と言った大人が抱いていた事前の心配事は起こらず、むしろ子ども同士の相乗効果もあって、とても集中する姿が見られました。

人は、自らの五感を通じて、赤ちゃんの頃から周りのものに興味・関心を示します。勿論、危ない場面もありますが、そのような関わりの中で体感的に様々なことを学んでいきます。このように人が持つ「知りたい」という本能的欲求は、成長につれ「学びたい」という意欲に繋がっていき、「分かる」という喜び・嬉しさに後押しされて、更に「知りたい」という好循環を育んでくれるものと感じました。

「学習」は、当然のように就職・進学等の進路へ影響しますし、子どもたちの将来を左右していく大切なものですので、今年の干支（へび）に因めば、私たち自身も「学ぶ」ことの瑞々しさを再確認し、未知なるものへの理解や取り入れていく柔軟性を培うことで、新しい自分自身へ“脱皮”する大切さに気付かされたように感じました。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。





## 感謝祭



11月10日に感謝祭が行われました。当日まで天候が危ぶまれましたが、無事晴天のもと、感謝祭を行う事ができました。例年に比べ、多くの方々に参加してもらうことができ、大きく盛り上がりを見せた感謝祭であったと感じております。

オープニングセレモニーでは、小原学園の皆様による太鼓が披露されました。協力して奏でられる音には風情があり、感謝祭に参加された方々の心に響くひとときとなりました。



子ども達もにぎやかな雰囲気を楽しんでおり、参加者側としても運営側としても地域の方々との交流を喜んでいました。幼児が披露した「あいうえおんがく」では、午後の部が満席になり、会場からあふれるほどの皆様に見ていただくことができ、参加した子どもも職員も大変嬉しく思っております。

今後も皆様が楽しんでいただけるような企画を子ども達と共に考えてまいります。よろしくお願いいたします。



## フットサル大会



今年も名古屋市内の児童養護施設対抗で行われているフットサル大会が、12月1日に予選、22日に本戦が行われました。今年度は中高生チームと小学生チームの2チームに分かれ、大会に向け、日々寒い中練習に励んできました。時にはぶつかる事もありましたが、これまでと比べると良い雰囲気



練習に取り組み、試合に挑みました。果敢にシュートを決めに行ったり、チームメンバーを見て上手くパスを回したりと、これまでの練習の成果を出せるよう頑張りました。小学生チームは惜しくも入賞することができませんでしたが、中高生チームは3位という結果を残すことができました。悔しさを感じながらも、互いに励まし合う子ども達の姿を見て、職員一同とても誇らしく感じました。





## クリスマス会



12月23日にクリスマス会を行いました。

毎年恒例の施設のクリスマス会は子どもたちのなかでも大きなイベントです。

子どもたちは、数日前からカレンダーを見て、当日までのカウントダウンしながら、楽しみに待っていました。

始めに幼児の2人がトナカイになってサンタクロースを可愛らしくエスコートして登場、サンタクロースからプレゼントが配られてクリスマス会が始まりました。権利擁護委員会の方のビンゴ大会、児童相談所の職員の今年話題になった時事問題クイズ、新人職員のダンスの後には、各ユニットの出し物を披露する時間が来ました。



クイズやダンスなど、本番に向けてたくさん練習した成果を見せる瞬間です。緊張した面持ちの子もいれば、笑顔で楽しそうに披露する子もいて見応えがありました。また、出し物を見ている子ども達の声援も温かく、大いに盛り上がりました。皆で良いクリスマス会にしようという温かい雰囲気になりました。



## もちつき会



12月26日に駒方寮でもちつきをしました。寒い日ではありましたが大勢の子ども達が参加して始まりました。職員が事前に搗いてくれていた餅を食べつつ子ども達が交代で餅を搗きました。みんな重たい杵を精一杯振って餅を搗いてくれました。搗いたあとには「やりきった!!」や「疲れた…」と言ったような表情を見せてくれました。餅につける味付けは砂糖醤油・きなこ・お雑煮・明太マヨなどがありました。特に人気だったのは砂糖醤油と明太マヨでした。トッピングではのり、キムチ、チ



ーズの3種がありチーズに至って好きな子は何枚も山盛りにしていました。コロナは落ち着いてきましたが、インフルエンザが流行っており、マスクをなかなか外しづらい季節ではありますが、感染には気を付けつつ今後とも子ども達と楽しんでいきたいと思えます。





# いつもありがとうございます



～当施設へ支援をしてくださった方々のご紹介～

【R6.10～R7.1月分】(株)名古屋食糧代表取締役社長 則竹功雄様、真野健二様、島田アキ子様、佐々幸恭様、相澤あつ子様、(株)ソロピッツァチェザリ様、金田和久様、駄菓子屋たくたく様、川西通子様、(有)てふや菓子処様、かとうデンタルクリニック 加藤尚一様、佐々木信生様、金森タイ様、(株)ブライト・トゥ・ビー様、愛知県信用農業協同組合連合会様、(株)オープンハウス・ディベロップメント名古屋事務所様、山口統平法律事務所様、南山教会様、(株)さんわコーポレーション 代表取締役社長 古川翔大様、名古屋食肉三水会協同組合理事長 佐藤剛様、田中尚己様、永田岳志様、中村加代子様、はっぴいにいちゃん様、名糖産業株式会社代表取締役社長 三矢益夫様、名古屋商工会議所会頭 嶋尾正様、あいおいニッセイ同和損保様、熱田神宮様、ワールド・メイト岐阜エリア本部様、野口達治様、ジェイムス・ヘイブンス様、Touch Me 様、近藤産興株式会社代表取締役 近藤昌三様、(株)フレーベル館メディア事業部マーケティング部 CS チーム様、宮崎敬士様、全国シヤンメリー協同組合様、日本鏡餅組合様、株式会社ミライブプロジェクト様、八事山興正寺様、(株)ファーストリテイリング サステナビリティ部様、一般社団法人 愛知県警備業協会青年部会様、CBC チャリティ募金様、大野歯科医院 大野公稔様、ジャパンレンタリース株式会社様、コストコホールセールジャパン株式会社 森山倉庫店様、青木考文様、パティスリーアン様、株式会社タカヨシ わくわく広場様、森勝弘様、食卓クラブ様、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ(株) 佐藤卓磨様、株式会社リバイブ代表取締役社長 平沼伸基様、斉藤真起子様、ラグザス株式会社様、日本テレビ 24 時間テレビ事務局様、門司一徹様、本間ゆみ様、名古屋南ロータリークラブ様、中川保険事務所 中川衛様、(株)ムーンバット 経営企画・リスク管理室 大矢様、横田馨様、日比治代様、吉田文様

(順不同)

## ★学校行事予定★

2/18.19 [小] 授業参観

2/20 [中] 学校公開日

3/7 [中] 卒業式 3/19 [小] 卒業式

3/24 修了式

## ♪施設行事予定♪

2/20 こまちゃんわくわく広場

3月 卒業・卒寮を祝う会

## 《編集後記》

新しい一年が始まりました。子どもたちが不自由なく過ごせますのも、皆さまの支えがあってこそだと実感しております。

本年もよろしくお願いたします。



児童養護施設 駒方寮

広報委員

会議室や地域交流スペースの利用を希望される方は施設へご連絡ください。

“地域との共存” “地域への貢献” ができる施設を目指しています。

【発行元】 社会福祉法人 昭徳会 児童養護施設 駒方寮

〒466-0831 名古屋市昭和区花見通二丁目 4 番地 1

Tel (052) 831-5173 Fax (052) 835-5016 [http:// www.syoutokukai.or.jp/komagataryo/](http://www.syoutokukai.or.jp/komagataryo/)